

現在位置: [トップ](#) > [ひまわり8号](#) > [通信衛星による配信](#)



通信衛星による配信: HimawariCast

はじめに

衛星本体

放射計 (AHI)

サンプルデータ

通信衛星による配信

[第4世代移動通信システム\[総務省\]](#)の導入に伴い、電波干渉を受けることが予想されるため、LNB、BPFIについての記述を変更。(H28.1.6)

通信衛星のJCSAT-2AからJCSAT-2Bへの移行は、当初平成27年(2015年)第4四半期を予定していましたが、半年程度延期となります。(H27.9.11)

JCSAT-2Aによる通信は、平成27年秋分季に太陽妨害により影響を受けますので、[太陽妨害による影響](#)をご確認ください。(H27.8.11)

平成27年7月7日のひまわり8号の運用開始に先立ち、平成27年7月1日11時(日本時間)から、ひまわり8号の衛星画像の配信を開始しますので、[スケジュール](#)をご確認ください。(H27.6.24) ひまわり8号の衛星画像の配信開始は、平成27年7月3日11時(日本時間)からに変更します。(H27.7.2)

ひまわり8号の14バンドの衛星画像に加えて、高解像度で高ビットレートの赤外画像1バンドを夜間のみ配信しますので、[配信するデータ](#)をご確認ください。(H27.6.24)

ひまわり8号の衛星画像に対応したSATAIDソフトウェアを公開しましたので、[受信データの処理・表示ソフトウェア](#)をご確認ください。(H27.6.24)

平成27年3月19日及び20日、ひまわり8号の衛星画像の試験配信を行います。(H27.3.12)

ここを
クリック

受信データの処理・表示ソフトウェア

データを利用する際は、受信したデータを処理するソフトウェアや表示するソフトウェアが必要になりますが、一つのオプションとして、HimawariCastで受信した衛星画像(HRITファイル)をSATAID形式に変換し、数値予報GPV等のSATAID形式のデータとともに表示を行うソフトウェア等を公開します。このソフトウェアは8GB以上のメモリを搭載したWindows上で動作します。

- ソフトウェア(ひまわり8号対応のSATAIDソフトウェアを含む):

[HimawariCast_software_20150703.zip \(5,897 kB\)](#)

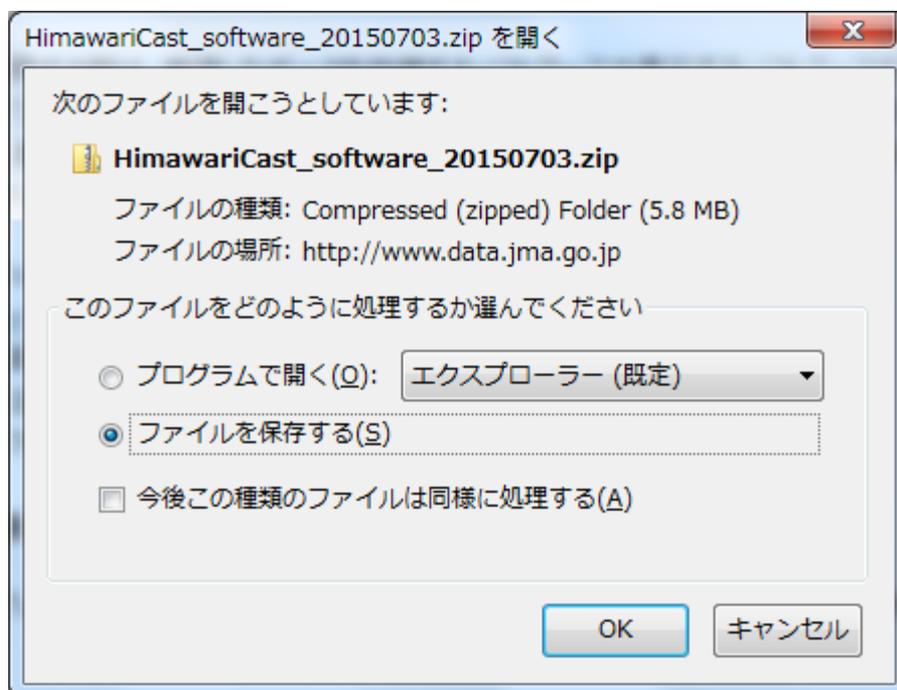
← ここをクリック

SATAID設定ファイルの最適化。(F27.7.3)

- 設定方法: [HimawariCast_software_manual_20150624_jp.pdf \(598 kB\)](#)
- 表示ソフトウェアのマニュアル(英語): [SATAIDmanual.pdf \(4,686 kB\)](#)

免責事項

このソフトウェアを利用することによって生じる問題について、気象庁は一切の責任を負いません。



左画面が出たら
ファイルを保存する
を選択

OKを押す

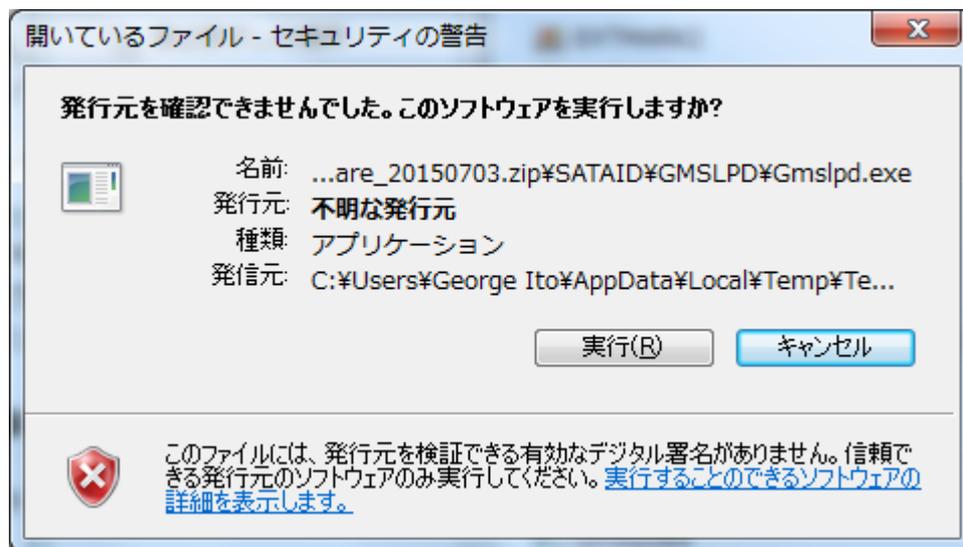
HimawariCast_software_20150703 2016/01/19 17:59 圧縮 (zip 形式) ... 5,897 KB

KenCast ファイル フォルダー
SATAID ファイル フォルダー

GMSLPD ファイル フォルダー
Program Files ファイル フォルダー
Ending Windows バッチ ファイル 1 KB 無
sataid 構成設定 1 KB 無
sataid VBScript Script ファイル 3 KB 無
Sataid_Loop HTML アプリケーション 1 KB 無

**上画面がのGMSLPDを解凍してC:¥Program Filesに
置いてください 英語版のみ**

GSETUP 2016/01/19 11:59 アプリケーション 171 KB



実行でインストールへ